

武蔵野会の

仲間さがし

RECRUIT 2024



あるがままの、仲間さがし

わたしたち武蔵野会は、

自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ、を理念に掲げ、

半世紀にわたり福祉事業をおこなってきました。

まずは、あるがままの自分を理解し学び、変化を受け入れる。

その過程で、自分と他者を対等のものと考えられるようになり、

利用者一人ひとりを理解することにつながる。

そんな思いが、理念には込められています。

しかし近年、福祉事業に対するニーズは多様化しています。

私たちもまた、さまざまな事業をおこなうため、

門戸を広げて多様な人々を採用し、

サービスの充実に心を砕いてきました。

ですが、人材が欲しい、優秀な人を採用したいと考えるほど、

一人ひとりに深く関わりきれず、理念を伝えられないまま、

とにかく現場に入ってもらおう、そんなことが増えた気がします。

だからこそ、思うのです。

採用されたとしても、自分の声を聞いてもらえなかった、

組織の歯車になっただけじゃないかと感じた人もいたかもしれない。

そのような採用で、私たちの理念を知ってもらえたのだろうか、

それは福祉法人としてふさわしい振る舞いだったのだろうか。

私たちは、「採用」を変えたい。

あるがままのあなたを迎え入れたい。

法人と学生が、「採用する／される」という関係になるのではなく、

共通の理念を掲げた「仲間」として出会い、共に一步を刻むことができれば、

だれもが自分らしさを表現でき、支え合える。

そんな社会につながるはずだから。

武蔵野会の

仲間 さがし

RECRUIT 2024



ここじゃなきやダメな福祉

東京都伊豆大島。ここが私の、今の地元。

ちよつと時間が空いたとき、仕事に行きづまったとき、

利用者さんと散歩に出かけるとき、ひとりになりたいとき。

いつもこの波浮の岸壁から、海を眺める。

いつしか、この風景は、かけがえないものになっていた。

よそ者のわたしですらそうなのだから、

この島に暮らしてきた人たちにとって、

この風景がいかに大切か、改めて気づかされる。

風景と暮らしは切り離すことができない。

まちの景色も、人づきあいも、同級生たちも、

思い出も、あのころ描いた夢も、みんなまるごとふるさとだ。

もし、まちがなくなり、風景が失われてしまったら、

それは、自分が傷つけられ、自分を失うことに等しい。

ふるさと「わたし」も、

自分らしさも、幸福な暮らしも、目の前の景色とつながっている。

大島に暮らすひとを支えるには、ここじゃなくちゃダメなんだ。

どこかに移り住もう、便利で快適なシステムを使おう、

機械に任せられることは機械に任せよう。それもわかる。

でも、人にしか支えられないものがあるはずだ。

風景を共にし、だれかを支え、わたしも支えられている。

そして、わたしが大好きなこの景色を、

きつとみんなも大好きでいてくれる。

地域に根づく福祉って、きつとこういうことだったんだ。

ふうつと深く息を吐き出し、前を向いて歩きます。

みんなが待つ場所へ、今日も、そして明日も。

離島で働きたいあなた、

大注目！



東京からジェット船で2時間。伊豆大島にも3つの拠点を運営している「離島勤務」の夢も叶います。サーフィンやフィッシングなどのレジャーも楽しみながら仕事を続けたい。そんなあなたにもぴったりの環境です。実際に「マリンスポーツを趣味にもつ先輩たちがたくさん仕事をしています。自分だけのワークライフバランス。大島で模索してみませんか？

大島で働く選番スタッフの、ある1日

10:00～ 朝は思い切りサーフィンしたり、カフェでまったりしたり。
12:30～ 出勤。みんなでお昼ご飯を食べ、入浴や午後の活動に入ります。
15:30～ 利用者さんと余暇活動。制作もよし、歌うもよし、散歩もよし。
～20:50 みんなで夕食。就寝の準備と引き継ぎを終えたら、退勤！
※介護や、島暮らしの経験が無くても大丈夫！ばっちりサポートします！

やむにやまれぬ
思いから

目の前に苦しんでいる人がいるのに見え振りはできない。初代理事長の保田義男が、戦後の飢えや貧困に苦しむ子どもたちのため、自給自足の生活を送ることができるようにと、八丈島に「武蔵農園・武蔵寮」を開設したのが事業の始まりです。人間が本来持っている、他者の悲しみや苦しみに寄り添い、共感しようとする力。それが武蔵野会の原動力です。

武蔵野会解体新書

多様に選べる
勤務先



東京都八王子市／小平市／世田谷区
葛飾区／練馬区／千代田区／文京区

静岡県御殿場市

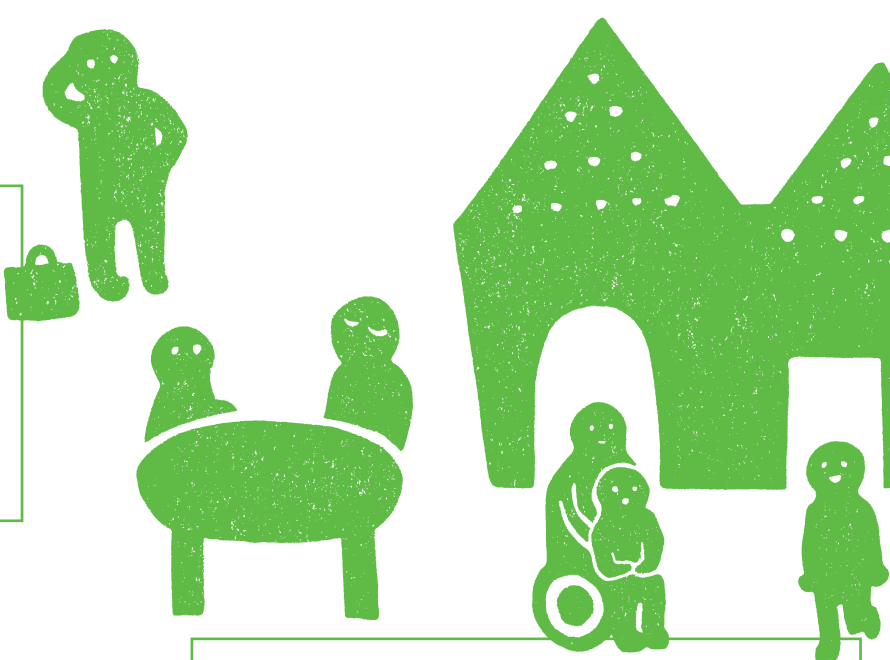
大島町

武蔵野会の施設

障害者通所施設…21箇所
障害者／入所施設／グループホーム…16箇所
児童／障害児施設…11箇所
高齢者施設…4箇所

武蔵野会は、東京都と静岡県を中心に25の拠点、100を超える事業をおこなっています。職種もキャリアも地域も、そして利用者もさまざま。「今の自分」の状況に合わせて、あるいは「将来の自分」を視野に入れながら、一箇所に長く止まるもよし、多拠点を体験するもよし。その時々で、自分に合った最適な環境を選べます。

福祉と
地域の「出会い」を
つくり続ける



2022年より、ソーシャルワーカーズラボと協働で、福祉やデザイン、編集などに関心のある学生たちと取り組む「ふくしデザインゼミ」を始めました。多様な人たちが福祉について考え、実践する学びの場をつくることも、社会福祉法人の大事なミッションだと思うのです。興味のある方は、ぜひご参加ください。

長く、
自分らしく
働いて欲しい
から



自分らしく働いて、どうのことだろう。それは、ある一定期間働いてみないと見えてこないものかもしれません。だから、あなたができるだけ長く武蔵野会で力を発揮できる環境をつくりたい。そんな思いを、給与や福利厚生など条件面にも反映させています。

自分らしく
ステップアップ

さまざまな学びのサポートも増えてきました。リーダーや管理職を目指す人のための「職別研修」、常に理念を念頭において支援ができるようにするための「理念研修」、理事長や幹部職員もフラットに語り合う「ダイアログ研修」など豊富な研修を受けられます。また、日本福祉大学と提携し、入社後の国家資格取得も徹底サポート！

ある職員のキャリアアップの実例【入社10年目・35歳】

【1年目】実際の業務を通じて知識や技術を身につける「OJT」で基本的な現場の業務を学ぶ。
【2年目～】現場で利用者を支援しながら係や委員会に所属。グループのサブリダーとしてマネジメントを学ぶ。介護福祉士も取得！
【6年目～】べつ生活介護事業へ異動。組織の土台をつくる経験を積む。
【9年目～】グループリーダーとして、組織内のマネジメントだけでなく外部との連携にも関わる。精神保健福祉士取得！
※現場→組織マネジメント→外部との連携、というように、関わる対象も部署も変化していきます。もちろん、現場の仕事一筋、という選択もあり。

菅
春
菜
より
採用担当



私たちは、採用活動を「仲間さがし」だと考えています。履歴書だけで判断したり、学生時代の実績や成績表だけで「採用／採らない」を決めるんじゃないかな、と「探る／こころいなるあなたを知りたい」「こんなふうになったらいいね」といって、おなじ方向を向いて歩いていける、仲間を見つけたらいい。そんな気持ちでみんなに向き合いたいと思っています。気になることがあったら、なななも相談してください。LINEはおしゃべりしてみませんか？

